



性教育授業セット

最新版 男子の成長

DVD 付

—おもしろいな！性教育—

小学校 / 中・高学年向

監修 / 北沢杏子

制作・イラスト / 長谷川瑞吉



〒279-0012 千葉県浦安市入船1-5-2514
Tel.047-707-9000 Fax 047-707-9001
http://www.ahni.co.jp

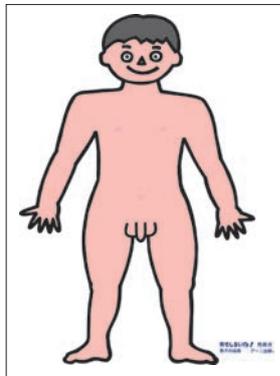
このセットの構成

① DVD 「男子の成長」 9分

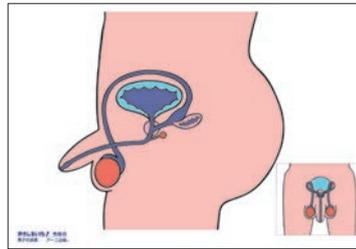
(北沢杏子が、このセットを使用して実際に行なった性教育の授業を収録しています)



② 大図版 「男子の正面図」 (91 × 65cm)



③ 大図版 「男子の性器図」 (65 × 91cm)



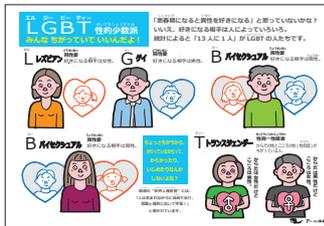
④ マグネット付パーツ
「帽子・シャツ・パンツ」



⑤ 小図版 「プライベートゾーン」 (45 × 65cm)



⑥ 小図版 「LGBT」 (45 × 65cm)

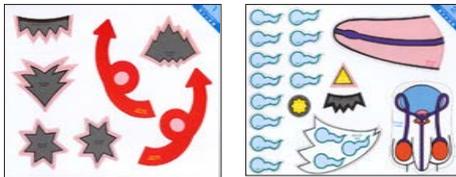


⑦ 小図版 「こんなことはしないよね？」 (45 × 65cm)



※⑤⑥の小図版「プライベートゾーン」と「LGBT」は「最新版女子の成長」と共通です。

⑧ マグネット付パーツシート NO.1 ~ NO.2



⑨ マグネット付文字 プレートシート NO.3 ~ NO.5



⑩ 解説パンフ (本紙)

● 2020年度から使用の保健教科書にLGBT(性的少数者)が記載されたので新たに下記教材を追加しました。

※ LGBTの授業を行う際には、「LGBTについて授業をするための解説パンフ」を参照してください。

◆ LGBT指導用パネル(25.7 × 36.4cm)3枚

◆ LGBTについて授業をするための解説パンフ



パネルの裏面には説明文

「新版 男子の成長」を制作して

北沢杏子



■この教材の目標

思春期にさしかかった男の子たちは、体の急激な変化に驚いたり不安になったり、ときには自慢したくなったりするものです。この教材の中にも「なぜ、声変わりするのか?」「どうして勃起するのか?」「夢精が起こるのはどうして?」などの質問が出てきます。そうした変化は、脳の下垂体の命令によるホルモン分泌によって起こること、その命令の時期は一人ひとり違うことを話しましょう。また、この時期には、性器の洗い方や、夢精でよごした下着は、自分で水洗いしてから洗濯機に入れることなども、体育の男性の先生に、さり気なく教えていただきたいものです。

DVDの中には、顕微鏡で見た卵子、精子、受精の瞬間や、生まれたばかりのあかちゃんの写真も載せました。ふだん見ることのできない神秘的なこれらの映像を見ることで、いま自分の体の中で精子の産生や射精が起こり、将来、かけがえのないいのちが生み出される準備が始まっていることに、驚きと感動を覚えるのではないのでしょうか。体の変化を科学的に知ると共に、思春期の心の変化について、ジェンダーの平等を基本とした指導に期待します。

学級の全員が参加できる性教育をめざして——これが長年、全国の小・中・高校で性教育（公開）を行ってきた私のモットーです。たとえば、二次性徴のひげ、あごひげ、わき毛、性毛、乳房などの部分（マグネット式）を配り、「さあ、等身大の女子、男子の人体にはりつけてごらん」というと、子どもたちはわっと群がってはりつけます。これで恥ずかしさが消え、消極的な子も行動し、学級全体がリラックスして、楽しく効果的な授業が展開されるのです。

私の授業を参観した現場の先生方の「こんな教材が欲しい」という声にこたえて制作したのが、この教材です。制作するた当たって、シンプルなこと、下品にならないこと、あたたかみのある素材、美しい色彩と配色、マグネット式で操作しやすいこと、堅ろうであることを心掛けました。

また、この教材を使ってあなたの学級の「明るい性教育」に役立ててください。

北沢杏子（きたざわきょうこ）

「性を語る会」代表 / アーニ出版会長。

児童虐待対応専門委員。元・JICA（国際協力機構）リプロダクティブヘルス / ライツ IEC（インフォメーション・エデュケーション・コミュニケーション）担当。現在、医大医学部看護学科の学生（12校 500人）対象の「性に関する時事問題」の講座を担当している。

1965年から、性教育を中心とする研究、実践活動を展開。著・訳書に「男の子のからだの絵本」「女の子のからだの絵本」「こころと脳の絵本」「10代の性の悩み Q&A」（アーニ出版）他 120冊以上。映像教材（DVD）200作品以上を制作。教育映画祭優秀賞、人権賞などを受賞している。

活用例

大判パネル「男子の正面図」にマグネット付パーツや文字プレートをはっていきます。



1. 導入

「女子の成長」「男子の成長」を併用して、どちらが女子か男子か？ どこをぬげばわかるかな？などと問いかけ自由に発言させれば、リラックスした導入にすることができる。

その場合、「赤い帽子をかぶっているから女子！」と答える児童がいたら、女子は赤やピンク、男子は青い服といった固定観念こそ問題であることを教え、他にも、「女らしく」「男らしく」のような固定観念はないかなど考えさせたい。男女平等の視点にたった性教育をすすめるための工夫が必要。

2. はだかになると…

男子の性器、ペニス、こう丸（精巣）など、正しい名称をおぼえさせる。

●教科書では「いんけい」となっていますが、この教材では「ペニス」に統一しています。

3. 下垂体という目覚まし時計が鳴ると…

12～13歳ごろになると、大脳の下垂体前葉から性腺刺激ホルモン（性ホルモンの分池を誘発するホルモン）が出てこう丸に倒きかける。

すると、こう丸からは男性ホルモンが分池され血液に混じってからだ中にゆきわたる。そして、二次性徴があらわれる。二次性徴＝あかちやんがうまれたとき、その性器で男の子か女の子かをみわけが、それが一次徴。思春期になって性的特徴の差異がはっきりあらわれるのを二次性徴という。

4. 二次性徴

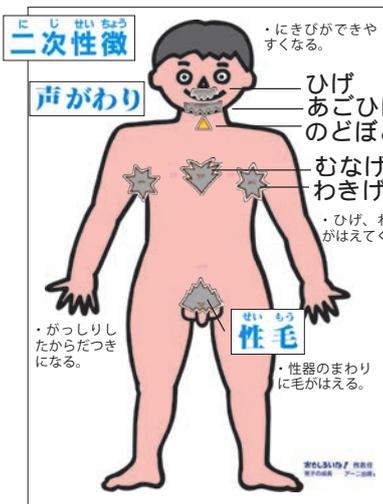
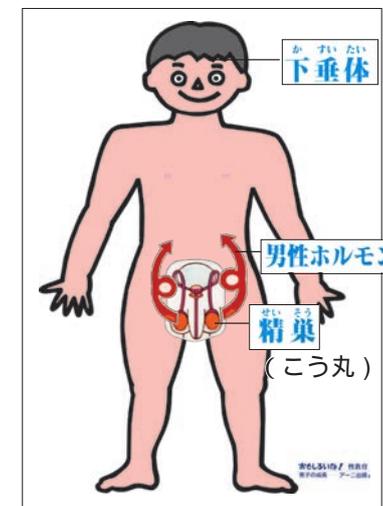
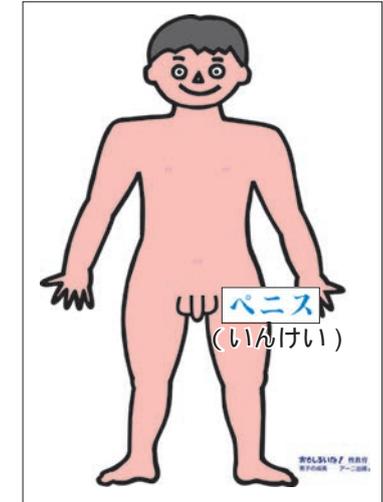
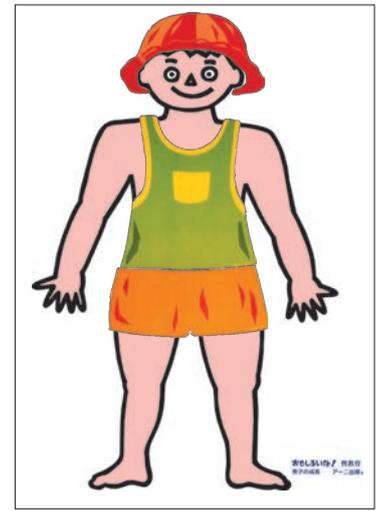
からだはどんなふうにかわるのかな？ マグネット式のひげ、のどぼとけ、性毛などの各部品を児童たちに配り掛図にはらせる。全員参加の楽しい授業が展開される。

ひげ、あごひげ、のどぼとけ（声がわり）、むな毛、性毛がはえ、がっしりした体つきになる。

- チン毛などは、正しく性毛とよばせよう。（陰毛、恥毛は使わない）
- 二次性徴発現の時期は個人差があることを話す。

●二次性徴＝あかちやんがうまれたとき、その性器で男の子か女の子かをみわけが、それが一次徴。思春期になって性的特徴の差異がはっきりあらわれるのを二次性徴という。

- チン毛などは、正しく性毛とよばせよう。
- 二次性徴発現の時期は個人差があることを話す。



活用例

大判パネル「男子の性器図」にマグネット付パーツや文字プレートをはっていきます。



1. 男子の性器

おなかの中にも性器はあります。横から見た絵です。右下は正面から見たところ。

こう丸（精巣）、副こう丸（精巣上体）、精管、尿道、ペニスなど各器官の名称をおぼえさせよう。

2. 精巣でつくられる精子

こう丸の中では、1日に7（700～1億もの精子がつくられるようになる。（こう丸に精子をはる）

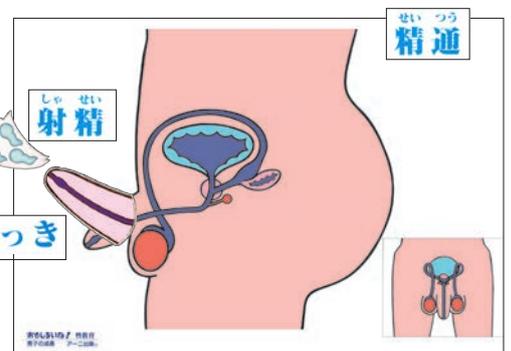
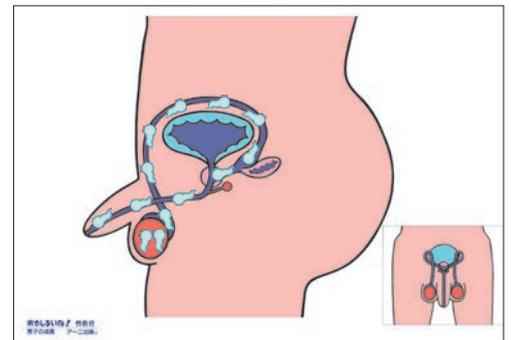
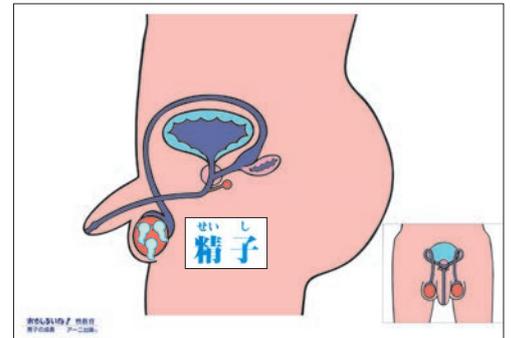
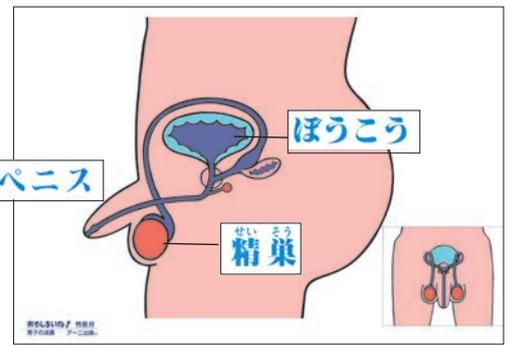
3. 精子は、グルグルってまわって

こう丸でつくられた精子は、副こう丸で成熟しグルグルっと精管をまわってペニスからとび出していく。とちゅう、精のう、前立腺、クーバー腺などから、精子に栄養を与える、精子の運動を促進させるなどのさまざまな役割りをもった液が出され、まぜあわされて精液となる。

4. ぼっき／射精／精通

精液がペニスからとびだしていくことを射精といい、はじめての名神青を精通という。射精が起こるときはペニスが固くなって立つがこれをぼっきという。

眠っている間に性的な夢をみて射精することもあるが、これを夢精という。たまった精子を自分で放出させるマスターベーションもこの時期から始まるが、誰でも経験することで心配はない。



男子の性器 機能と働き

精管

精子が通っていく道。前立腺の中で尿道と一緒になるが、精液と尿が一緒に出ることはない。

ペニス（いんけい）

排尿したり射精したりするところ。その中は海綿体という組織でできていて、ここにどっと血液が送られてくることで勃起が起る。

精巣（こう丸）

あかちゃんのものとの精子がたくさん作られるところ。思春期になると、精液となってペニスから射出される。

ぼうこう

前立腺

精子に混ぜられる液を分泌。精子に栄養に与え、精子の運動を促進させる液。

精のう

精子の運動を促進させる白い分泌液を出す。

クーバー腺

いつも尿が通る尿道は酸性なので、ここからだす透明な液で、中和させてから射精する。

精巣上体（副こう丸）

精巣では1日に7000万もの精子が作られ、副こう丸で成熟する。



・水着を着たときにかくれるところを「プライベートゾーン」といって、わたしだけの、ぼくだけの「プライベートなところ」です。

- ・(ほかの人に) 見せたり、見せられたり、さわらせたりしては、いけないところ。
- ・(ほかの人の)「プライベートゾーン」を見たり、さわったりしてはいけません。

・もし、だれかが、あなたの「プライベートゾーン」を見せろといったり、さわろうとしたときは、『いやだ!』『やめて!』と大きな声ではっきり拒絶すること。そして、すぐに信頼できるおとなに告げましょう。

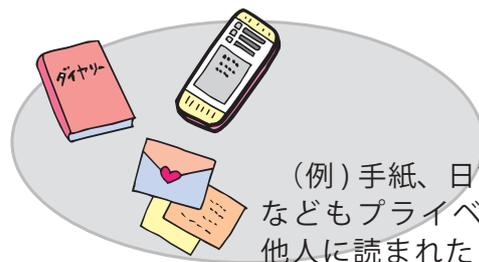
参考資料

もしだれかが、きみのからだの変化をからかってきたら…



やめて!
いやだ!

- ・はっきりことわる!
- ・すぐに信頼できる先生やおとなに話そう。



(例)手紙、日記、ケータイなどもプライベートなもの、他人に読まれたり、見られたりするのはいやだよ。

きみのプライベートゾーンも同じ。みられたり、みせられたりするのは「絶対にイヤだ!!」と言おう。

● 2020年度から使用の保健教科書にLGBT(性的少数者)が記載されたので新たにパネル3枚を追加しました。
 ※ LGBTの授業を行う際には、「LGBTについて授業をするための解説パンフ」を参照し、小図版「LGBT」と新規パネル3枚で進めてください。

LGBTの人たちは、13人に1人いる、といわれています。

- ・「LGBTの児童は、クラスの中にいる」との前提で授業を進める。
- ・多様な性があり、「ひとりひとりちがっていい」と認識させる。
- ・不安や悩みを抱えこまないで、「信頼できる人に相談しよう」と励ます。



教科書には、「思春期になると異性への関心が高まり……」などと一様に異性にのみ関心を抱くかのように書かれていますが、同性愛や両性愛、体の性と心の性が一致しない性別違和症候群(性同一性障害)の人びともいます。このような性的少数派は、周囲の無理解から、いじめや差別をされることが多く、自傷行為に及んだり自死に至るケースも少なくありません。

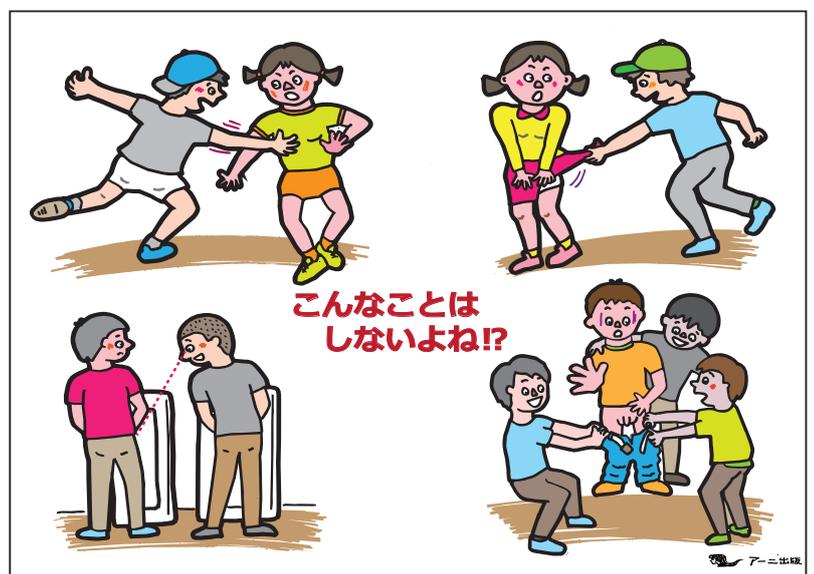
LGBTの人たちの多くは、思春期に、自らの性的指向が周りの人と異なることに気づいて悩むことが多く、また、いじめの対象にもなりがち。相談があったら受けとめられるように、専門相談機関などを調べておきましょう。

※相談窓口は、「LGBTについて授業をするための解説パンフ」の8頁に掲載しています。

活用例

小図版「こんなことはしないよね？」を使って——

- ・女の子はスカートをめくられたり、胸を触られたりしたことは、ありませんか？
- ・男の子もふざけてズボンを脱がされたり、性器をのぞきこまれたりしたことはありませんか？「こういうことはしない！」のが、エチケットです。



どんな、からかいやふざけ、いじめがあるか？

女子に対して

- ・スカートめくり。
- ・ポインタッチ。
- ・「でかパイ！」とからかうなど。

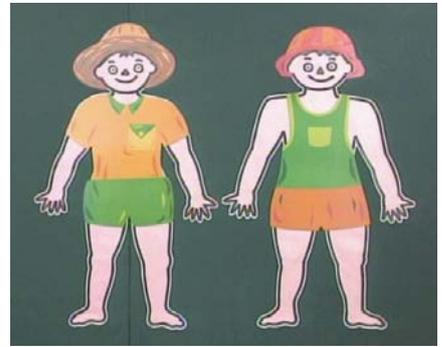
男子に対して

- ・ズボンをおろして、はやし立てる。
- ・性毛が生えてる！ まだ生えてない！
- ・ペニス(いんけい)がむけてる、むけてない。
- ・声がわりした、まだしてない、など。

「男子の成長」

脚本・演出：北沢杏子

映写時間 9分



ナレーション（以下N） いまみんなは、体も心も、大人に向かって成長しているところです。

▶ (チャプターの先頭)

どうして体は変わっていくのかな？

これは、男子からの質問。

- ・なぜ、チン毛がはえるのか？
- ・なぜ、声変わりするのか？
- ・どうしてチンコが立つのか？
- ・夜、ネバネバしたものが出ちゃうんだけど……
- ・男子より女子の方が、成長が早いのは、なぜ？

N では、グラフを見てみましょう。これは身長グラフ。10歳から11歳のころは、女子のほうが男子より、背が高いですね。でも、13歳前後になると、男子の方がぐんと大きくなって、女子を抜いていきます。

体重も同じ。10歳から11歳までは、女子のほうが成長が早く、13歳になると、男子がぐんと抜いていきます。つまり、女子のほうが男子より2年ぐらい早く成長が始まるってわけ。

それは将来、女子はあかちゃんを産む体になるために、男子より複雑な発達をする必要があるからですよ。

●服を着た男女正面図

N さあ、この二人をよーく見て！

どっちが男子でどっちが女子か、わかりますか？

児童 左が男！？

N わからないよね。どこを脱いだらわかる？

上着を脱いでみようか。まだわからないね。

児童 下！下！

N 短パンを取ったらわかるかな？

N (パンツを取る) ほーら、こっちが男子、こっちが女子でした！

●服を脱いだ正面図

N みんなの体は、大人に向かって、どんなふうに変わっていくのかな？手に持った、パーツを貼ってみましょう。

●思春期の体の変化——男女正面図

N 上手に貼れましたね。男子の体も女子の体も、こんなふ

うに変わってきます。

男子の体は、どんなふうに変わっていくのか、一緒に言ってみましょう。

●男子の正面図

児童 「ひげ」「あごひげ」「のどぼとけ」

N そう、のどぼとけが出てきて声が低くなった子もいますね。それから？

児童 「わき毛」「むな毛」「ちん毛」

N ちん毛は、性毛って言います。

それから、ここは性器——ペニス（いんけい）や精巣も発達してきます。

N どうしてこんなふうに体に変化してくるかという、外からは見えないけれど、両方のこめかみを直線で結んだ真ん中あたりに、下垂体というところがあってね、大脳をタテに割ると……、ここが下垂体。

みんなの年頃になると、この下垂体から「ホルモン出せー」って命令が出てくるの。

●男子の正面図

N その命令は、ここに働きかけます。

児童 「きん玉」「たまたま」

N 正しくは“精巣”でしたね。この精巣に働きかけると、精巣から、男性ホルモンが分泌されて、血液に混ってからだ中にいきわたると……、さっき説明した、たくさんの変化が起こるのです。

●男性外性器・内性器図、夢精、勃起の絵

N これは男子の外性器と内性器を横から見たところ。

みんなの年頃になると、精巣の中で精子が作られるようになります。作られた精子は、精液という白い液体に混ざって、こんなふうにグルグルと回ってね、ピュッ！と外へ飛び出していきます。これを“射精”といって、初めての射精を“精通”といいます。

精子は精巣で、1日に何千万と作られるので、いっぱいになってしまいます。

それで、夜眠っている間に、ネバネバした白い「精液」がパツと出てきちゃって、「あれッ、寝小便か？」って、びっくりすることがあるかもしれない。これを『夢精』といいます。

N これが、誰かの質問にあった^{ぼっき}勃起。

ペニスは、精液が出ていくときは、こんなふうに立ちます。みんなはテレビやマンガのラブシーンなどを見て、勃起し
(8頁に続く)

た経験はないかな？

その他、いろんなときに立つけれど、気にすることはありませんよ。

●精通の年齢グラフ

N 精通は、中学1年生ごろ起こる男子がいちばん多いけれど、中2、中3で起こる子もいます。

いっしょに植えたチューリップだって、早く咲くのも遅く咲くのもあるでしょう。だから、早くても遅くても心配することはないんですよ。

「あっ、大人の仲間入りをしたんだ」って、明るく考えましょう。

●顕微鏡で見る卵子・精子・受精の瞬間

N これが顕微鏡で見た卵子。

児童 あかちゃんのもと。

N そう、あかちゃんのもとですね。直径0.14ミリ。

とんがった鉛筆の先でチョンと突いたくらい、やっと見えるか見えないほどの大きさです。

これは精子。

児童 見える？

N いいえ、顕微鏡じゃないと見えません。なぜって、長さは僅か0.06ミリ。とっても小さいんですよ。

N これは、卵子の中に精子が入って受精した瞬間。

みんなのいのちは、こんなふうに、お母さんの卵子と、お父さんの精子が合体して、お母さんの子宮で育って、生まれてきたんですよ。



●まとめ 男子・女子正面図

N みんなの年頃を思春期といいます。思春期にさしかかると、男子も女子も、脳の下垂体から出される「ホルモン出せ！」という命令によって、男子の精巣からは男性ホルモンが、女子の卵巣からは女性ホルモンが分泌。血液に混って体中にゆきわたると、いろんな体の変化が現れます。

するとクラスの中で、「あいつポインになったな」とか、「わあ、変な声」などと興味をもったり、いじわるも言いたくなるかもしれない。

でも、なぜそんなふうに変化してきたのかを正しく学んで、体のことがわかると、心の変化も理解できるようになるでしょう。

みんなで、話しあってみましょう。

男女共修の授業は相互理解の出発点

— 尊敬しあえる男女関係へ —

北沢杏子

私はいつも「性的発達も男女平等に扱う」という考えを中心に据えた性教育を実践してきました。

授業のなかでも常に、女子と男子の図を並べて黒板にはっておき、性的発達に伴う生理現象も平等に起こってくることを強調しました。

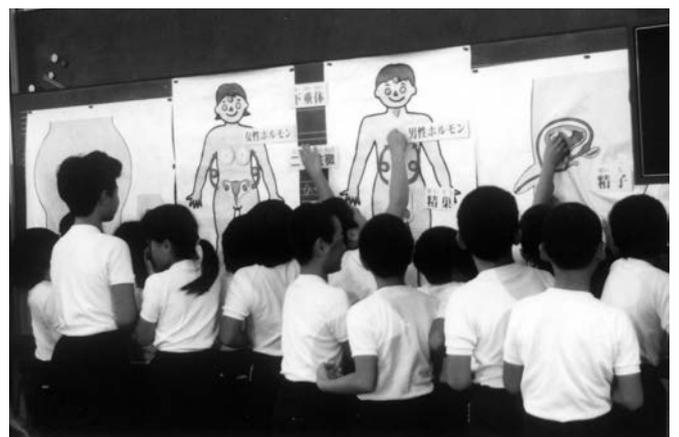
女性ホルモン—卵子—月経（初経）

男性ホルモン—精子—射精（精通）

といったふうなんです。もちろん授業は男女共修で行ないません。

この時期の児童の指導で、とくに気をつけなければならないのは、はっきりしてきた「性差」は認めるが、性差を「性差別」に結びつかせない姿勢です。

男子は筋肉が発達してきて腕力が強くなります。球技などでは、女子が参加すると負けるといって歓迎しなくなり、



女子は力が弱い、だから劣った存在だというふうに差別していく傾向があります。

この時期の子どもが異性に抱く性的好奇心を否定せず、容認しつつ、それを互いの性的発達を認めあう方向に持っていく指導が必要です。女子と男子が、互いの性的発達を認めあうことは、相互理解の出発点であり、尊敬しあえる男女関係への布石でもあるからです。